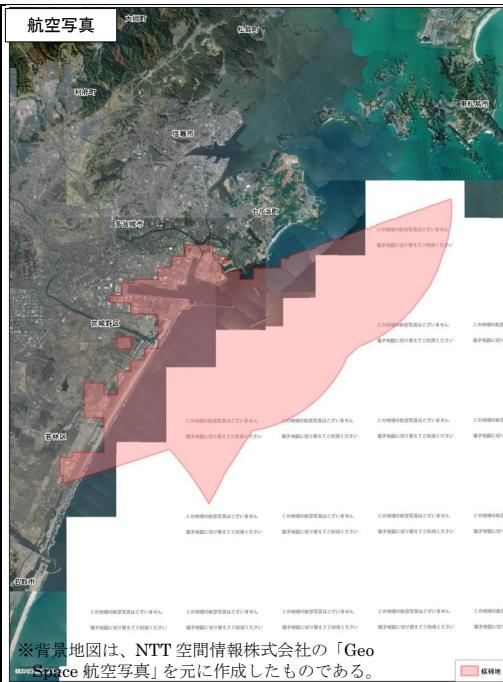
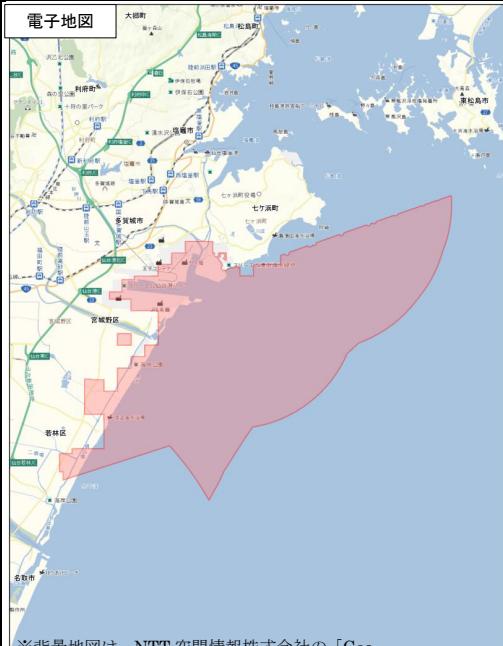


## 10 仙台沿岸（仙台市）



### (1)選定理由

- ・風況が良く、自然公園法の特別保護地区等のような大きな規制はかかるない。
- ・港湾施設が近くにあるため、建設時に港湾施設を組み立て等に活用することが期待できる。

### (2)地域の範囲

- ・仙台港一帯のエリア。

### (3)特色

- ・仙台港は、仙台都市圏の外港、あるいは宮城県および東北地方の物流拠点となっている。
- ・北東部にある湊浜緑地公園エリアではトライアスロンの国際大会やビーチバレー大会が開催され、向洋海浜公園前の砂浜は、国内でも有数のサーフィンエリアであり、マリンレジャーが盛んである。
- ・七北田川の河口左岸にある蒲生干潟は、国指定鳥獣保護区の特別保護地区に指定されている。

### (4)社会的制約条件

#### 水産業

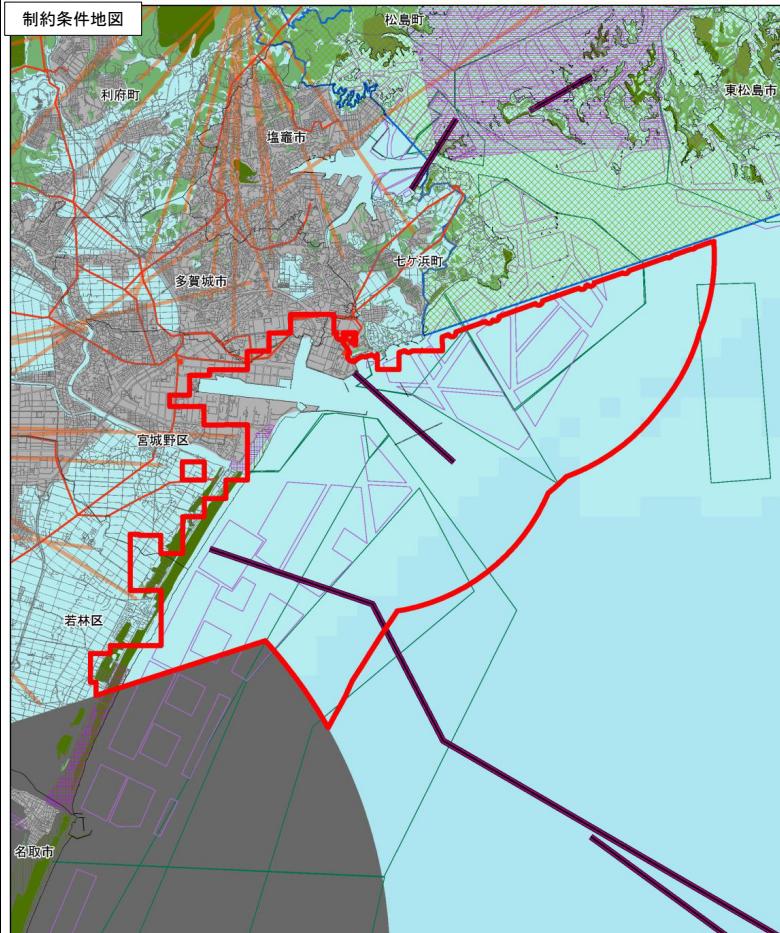
- ・候補地エリア南側近海ではホッキガイやアカガイ、シャコ等が漁獲されている。
- ・候補地エリア北側近海ではカレイやワカメ等が漁獲されている。

#### 航路

- ・仙台港への船舶の出入りが多い。

#### 系統連系

- ・仙台港変電所（154kV）の空容量は140.0MW（平成28年9月時点）。
- ・仙台港変電所（66kV）の空容量は81.6MW（平成28年9月時点）。
- ・仙台港から南東方向に海底ケーブルが通っている。



#### 自然環境保全法

- 原生自然環境保全地域
- 特別地区
- 自然保全地域

#### 漁業権設定区域

- 区画漁業
- 共同漁業
- 定期漁業

#### 候補地

- 道路線
- 送電線
- 海底ケーブル
- 深岸線（水深100m）

#### 自然公園法

##### 指定区分

- 特別保護地区

- 第1種特別地域

- 第2種特別地域

- 第3種特別地域

- 普通地域

- 海域公園地区

##### 区分

- 国立公園

- 国定公園

- 都道府県立自然公園

#### 鳥獣保護法

- 特別保護地区

#### 水深(m)

2 - 20	251 - 280
21 - 40	281 - 300
41 - 60	301 - 320
61 - 80	321 - 340
81 - 100	341 - 360
101 - 120	361 - 380
121 - 140	381 - 400
141 - 160	401 - 420
161 - 180	421 - 440
181 - 200	441 - 460
201 - 220	461 - 480
221 - 240	481 - 500
241 - 260	501 - 520
261 - 280	521 - 2000

※背景地図は、国土交通省の「国土数値情報」、日本海洋データセンターの「500m メッシュ水深データ」、海上保安庁の「海洋台帳」、日本スーパー・マップ株式会社の「SperBaseMap25000」を元に作成したものである。

### (5)法的制約条件

#### 自然環境保全法

- ・県指定仙台湾海浜自然環境保全地域の普通地域。

#### 鳥獣保護法

- ・国指定仙台海浜鳥獣保護区蒲生特別保護地区がある。

#### 国有林野法

- ・七北田川の河口から南の海岸林は国有林となっている。

#### 港湾法

- ・国際拠点港湾（仙台塩釜港）

#### 漁業法

- ・第一種区画漁業権がある。
- ・第一種、第二種共同漁業がある。

#### 漁港漁場整備法

- ・第1種漁港（深沼漁港、松ヶ浜漁港、菖蒲田漁港）

### (6)環境的制約条件

#### 渡り鳥

- ・蒲生干潟はコアジサシの繁殖地の北限とされる。
- ・蒲生干潟はコクガンの越冬地の南限地とされる。
- ・蒲生干潟や貞山運河では、オオハクチョウ、コハクチョウ、トモエガモの飛来が確認されている。
- ・蒲生干潟ではオオゼッカやオオヨシゴイの飛来が確認されている。

#### 希少猛禽類

- ・ハヤブサの生息が確認されている。
- ・オオタカ、ミサゴ、チュウヒ、ハイタカの生息の可能性がある。

#### 干潟

- ・蒲生干潟は、砂浜、干潟、潟湖、河口、塩生湿地、クロマツ海岸林といった多様な環境を有する。
- ・蒲生干潟は、自然再生事業の対象区域に設定されている。

#### 藻場

- ・七ヶ浜町沿岸はコンブ、ワカメ、アラメ等が混在し、種の多様性が高い藻場となっている。

### (7)地形的制約条件

#### 候補地エリアの面積

- ・84.0 km<sup>2</sup>

#### 風況

- ・地上高 70m 年平均風速 5.6～6.7m/s (平均 6.2m/s)

#### 地形的特徴

- ・遠浅の海洋

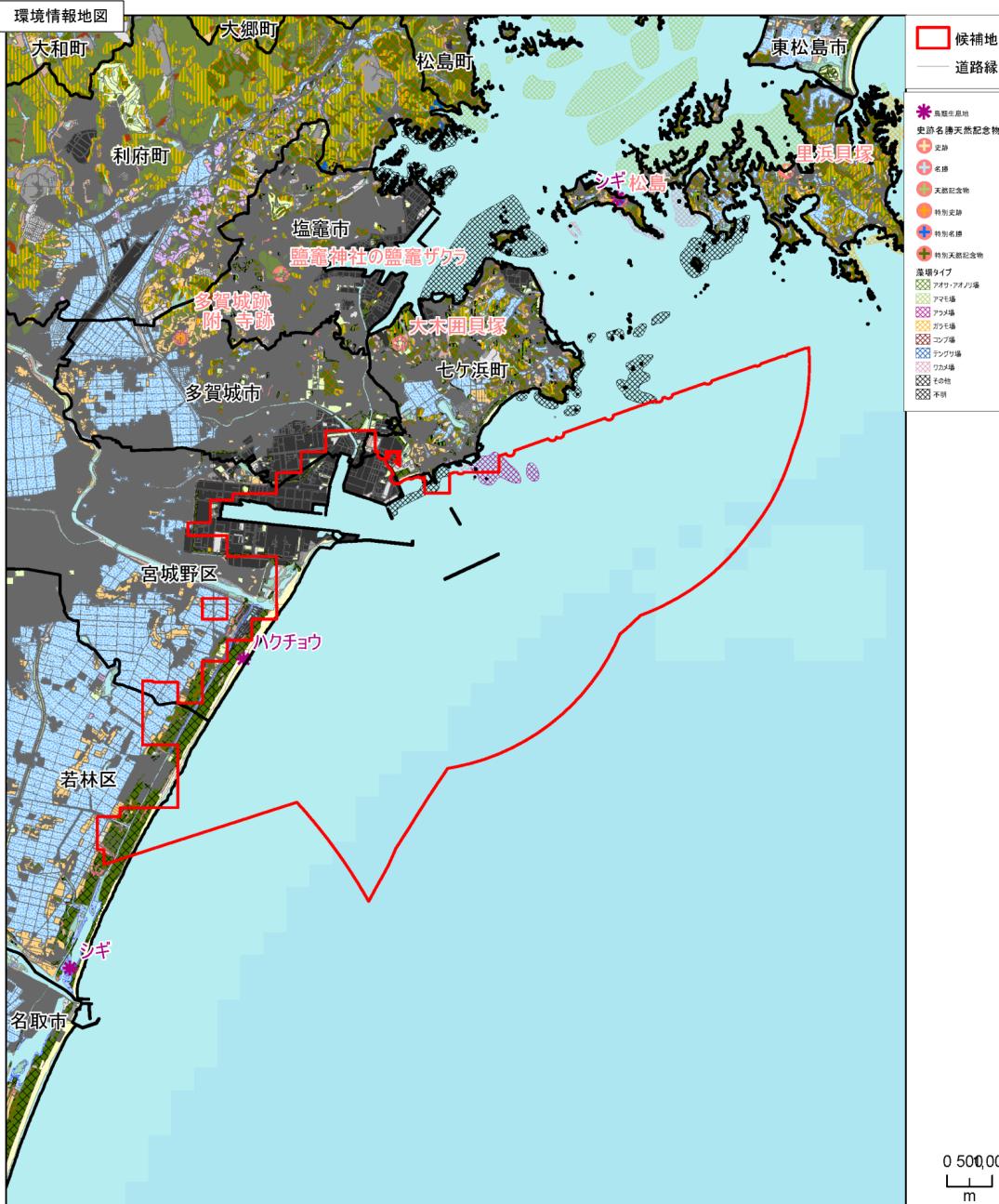
#### 水深

- ・0～23m (平均 15m)

### (8)その他の留意事項

- ・なし。

## 10 仙台沿岸（仙台市）



### 現況植生

#### 凡例中区分

ツツジ科植物群落
トペラ群落
竹林
外国産樹種吹付地
外国産樹種植林
伐採跡地群落
ササ群落
アズマネザサ群落
クズ群落
スキ群団
シオクグ群落
エゾノカワラナデシコホロマンノコギリソウ群団
イブキボウフウ群団
ヒルムシロクラス
ヨシクラス
河川敷砂礫地植生
塩沼地植生
汽水域沈水植物群落
砂丘植生
果樹園
自然裸地
牧草地
畠雜草群落
水田雜草群落
放棄水田雜草群落
残存・植栽樹群をもった公園、墓地等
ゴルフ場・芝地
路傍・空地雜草群落
干拓地
造成地
市街地
工場地帯
スギ・ヒノキ・サワラ植林
ヒノキアスナロ群落
アカマツ植林
アカマツ群落
クロマツ植林
クロマツ群落
カラマツ植林
モミ群落
その他植林(常緑針葉樹)
その他植林
ダケカンバ群落
ミズナラ群落
ブナーミズナラ群落
スズタケーブナ群団
イヌブナ群落
アカシデーイヌシデ群落
イヌシデーアカシデ群落
ケヤキ群落
コナラ群落
カシワ群落
オニグルミ群落
フサザクラ群落
その他植林(落葉広葉樹)
シラカシ群落
ウラジロガシ群落
スダジイ群落
タブノキ群落
ヤナギ低木群落
ヤナギ高木群落
ハンノキ群落
ヤマハンノキ群落

※背景地図は、国土交通省の「国土数値情報」、日本海洋データセンターの「500m メッシュ水深データ」、海上保安庁の「海洋台帳」、環境省の「自然環境基礎調査結果」を元に作成したものである。